

会員数	33,760	(前月比) + 1
郵送	8,583	(前月比) - 88
手配り	25,164	(前月比) +106
協同基金到達額	2,258,830,000円(4/30現在) [前月比 29,068,000増]	
協同基金出資者数	11,733名(4/30現在)	
いのちを守る助け合い募金額	38,513円(4/1~30)	

住み慣れたこの街で... 安心して暮らすために...

ささえ合い

生活支援

ワンコイン助っ人隊 準備中



健康友の会みみはらでは、NPO法人「結いの会ともつず」と協力し、会員相互で助け合い・支え合い、住み慣れた街で安心して暮らせるように、ちょっとした困りごとを支援する「ワンコイン助っ人隊」の立ち上げを準備しています。制約が多く、受ける条件にあわない介護保険サービス、高齢化に加え核家族化が進み、頼れる家族が近くにいない、近所の方や無償のボランティアには、度々頼むのは気を使う等、自分ではできない日常生活のち

よとした事を、誰に頼めば良いか困っておられる方は少なくありません。今、様々な団体が事業を立ち上げ、儲けに乗り出す大手企業も出てきています。自分ではできない困りごとをサポート健康友の会みみはらは、病気(病後)、高齢者世帯、一人暮らし、障害のある方など、様々な理由で自分ではできない日常生活の困りごとを、地域の友の会のボランティアさんが、ワンコインで生活をサポート

「安心・信頼」の継続したサポートをするには、多くの方の支えが必要となります。孤立しない・孤立させない・住み慣れた町で暮らし続ける、そんな支え合い活動に是非あなたのお力をお貸し下さい。趣旨に賛同頂き、活動支援者としてサポート(活動支援者)登録して頂ける方を募集しています。多くの方のお申し出をお待ちしています。

お問い合わせ先
せ・連絡先
NPO法人結いの会ともつず又は健康友の会みみはら
072-128015887

4000人こえる参加で「輝け!いのち」をアピール ヒューマンチェーンに参加して

その後、5000人を超える人々が国会を包囲するヒューマンチェーン行動を行いました。連日悪くオバマ大統領来日と重なり、厳戒態勢と交通規制のためいつもの様なデモ行進はできません。いささか不完全燃焼という今回の行動でしたが、国民の感情を無視した社会保障の改悪や消費税増税に反対し、声を上げることが出来たという点は有意義だったと思います。(事務局 鞍田)

東京日比谷公園で4月24日に行われた「輝け!いのち」4・24ヒューマンチェーン行動に友の会から代表3人、同仁会全体で約30人が参加しました。日比谷野外音楽堂には4000人を超える人々が集まり、入場制限がかかって、会場に入れなかった1000人以上の人が会場周辺に溢れていました。集会では全員で「輝け!いのち」と書かれた紙を厚生労働省に向けて掲げ、医療・介護・社会保障についてのシュプレヒコールを行いました。



パレードする参加者たち

聴診器

日本が原発を輸出するとは思ってもいませんでした。10月に「安倍首相の「トップセールス」によりトルコ政府と正式に合意し、黒海沿岸に4基」と「朝日」が報じています。この国も地震国で原発は極めて危険です▼トルコは有名な都市イスタンブールのあるボスボラス海峡を挟んで、一方はアジア側に他方はヨーロッパ側に連なる東西の要所で、この海峡の海底トンネル工事は日本の企業も参加しました。また124年前にはオスマントルコの軍艦が和歌山県沖で座礁したところを地元住民が救助し、今も感謝されています。このこともあってかトルコの人は親日感情をもっています。しかし原発については国民の6割強が建設に反対とのトルコ大手世論調査結果です▼我が国では原発事故の後始末に40年以上、費用は2兆円を超えるとのテレビ報道。廃炉や使用済み核燃料の処理などを含めると膨大で、これが国民への税負担となります▼被災地では未だに我が家へ帰れない人が福島県で約14万人といわれ、放射線による甲状腺がんも懸念されます。これらを考えると原発はゼロにし、自然エネルギーの活用こそ力を注ぐことが最善です (八田兄一)